

オール静岡による産業団地創出への挑戦 ～10年先を見据えた戦略～

1 静岡県の産業団地の将来見通しと目標

- 課題**
- ◆本県の企業立地件数は全国3位(R5)、24年連続で全国5位以内と全国上位
 - ◆県外企業の立地割合は全国が3～4割、一方で本県は1～2割と僅か
 - ◆設備投資意欲の上昇、分譲可能な産業団地のストック減少(特に大規模団地は僅か)
- ①企業立地件数日本一(75件/年) ②全国並の県外企業割合(3～4割) を目指す
- 産業団地の確保が必要

目標

◆今後10年間(R7～16)の長期目標：500ha(うち大規模350ha)

産業団地造成の長期見通し(地域別内訳)	地域	区分	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	
			東部・伊豆 (計画 35.1ha 構想中 約70ha)	全体	0	0	0	21	7	51	3	0	23
現在開発可能性のある候補地(588ha)から、500haの産業団地創出を目指す	中部	全体	12	0	0	0	5	57	0	50	50	63	
	(大規模)	0	0	0	0	0	43	0	50	50	63		
西部	全体	20	0	29	25	25	29	28	46	32	12		
	(大規模)	20	0	20	12	0	25	28	46	32	12		
合計	(H28)	(R5)	(R6)										
面積	119.5	79.9	56.6	50.1	39.3	58.6	51.9	49.9	122.0	948	130.9	157.6	129.6

参考：産業団地の推移(年度末時点)

2 地域特性を活かした戦略的な産業団地の創出

- 開発**
- ・土地利用に関して、総合特区制度による規制緩和や地域未来投資促進法を活用した規制の特例を検討するとともに「ふじのくに」フロンティアを拓く取組による県独自の支援制度の活用も促進し、市町と連携して産業団地開発を推進します。
- 誘致**
- ・「産業団地整備の長期目標」を公表し、本県の主な次世代産業である医療関連産業、半導体関連産業(部素材・製造機器等)、次世代モビリティ産業分野などで、企業誘致を推進します。

<静岡県の主な次世代産業の集積>

産業分野	関連する拠点等の立地(支援機関、中核・研究機関等)
医療健康産業	ファルマバレーセンター、静岡がんセンター(長泉町)
CNF関連産業	富士工業技術支援センター、静岡大学CNFサテライトオフィス(富士市)
食品・ヘルスケア産業	フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター、静岡県立大学(静岡市)
海洋関連産業	マリンオープンイノベーション機構、東海大学海洋学部(静岡市)
光関連産業・半導体関連産業	フotonバレーセンター、浜松医科大学、光産業創成大学院大学(浜松市)
次世代モビリティ産業	次世代自動車センター浜松、デジタルものづくりセンター(浜松市)、実証フィールド

B IC周辺 菊川・浜松 約163ha

- 東名・新東名利用で首都圏・中京圏の双方へのアクセス
- 工業用水が利用可能で、御前崎港に近く輸出入に便利
- 光関連産業・半導体関連産業、次世代モビリティ産業の拠点に近い

A 沿岸部 遠州灘・浜名湖周辺 約83ha

- 浜松周辺の沿岸部で従業員の職住近接が可能
- 複数の工業用水が併走
- 光関連産業・半導体関連産業、次世代モビリティ産業の拠点に近い

◆中部 237ha
うち大規模 206ha

E 岳南・北駿周辺 約70ha

- 東名・新東名利用で首都圏に近い
- 工業用水利用可能、良質で豊富な地下水
- 医療健康産業、CNF関連産業の拠点に近い

D IC周辺 静岡・藤枝岡部 約74ha

- 東名・新東名と中部横断道で山梨・長野へもアクセス
- 清水港・静岡空港に近く輸出入等に便利
- 食品・ヘルスケア産業、海洋関連産業の拠点に近い

C 沿岸部 駿河湾西岸周辺 約163ha

- 沿岸部で従業員の職住近接が可能
- 御前崎港に近く輸出入に便利
- 食品・ヘルスケア産業の拠点に近い

◆東部・伊豆 105ha
うち大規模 74ha

F IC周辺 沼津・三島 約35ha

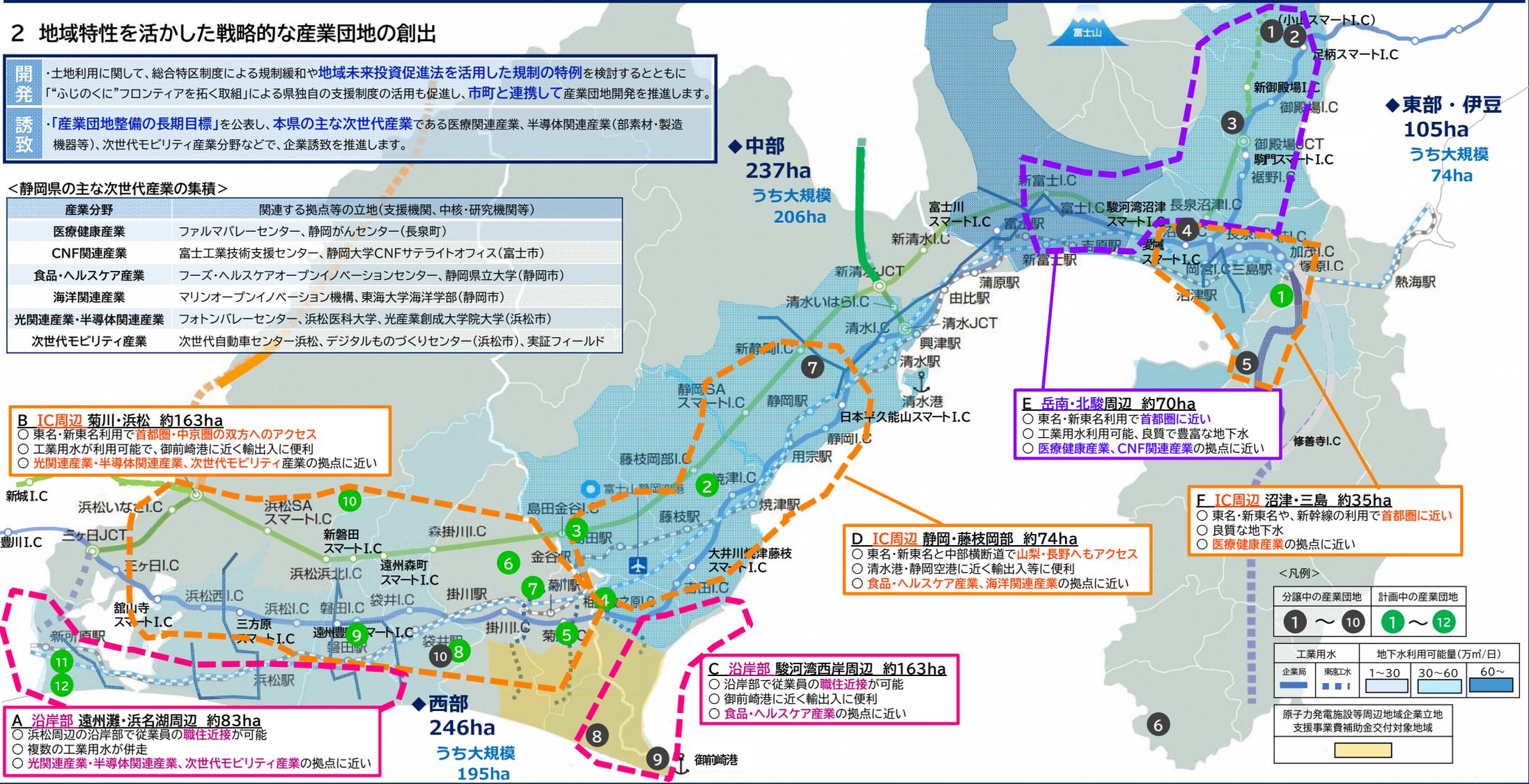
- 東名・新東名や、新幹線の利用で首都圏に近い
- 良質な地下水
- 医療健康産業の拠点に近い

<凡例>

分譲中の産業団地	1 ~ 10	計画中の産業団地	1 ~ 12
----------	--------	----------	--------

企業局	地下水利用可能量(万m ³ /日)		
	1~30	30~60	60~
工業用水	■	■	■
企業局	■	■	■
東海工水	■	■	■

原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業費補助金交付対象地域



オール静岡による産業団地創出への挑戦 ～10年先を見据えた戦略～

産業団地の分譲・計画状況 (令和7年2月現在)

1～10

<分譲中の産業団地> (単位:ha、区画)

No.	名称	区画	面積
1	新産業集積エリア	2	6.3
2	上野工業団地	6	38.4
3	夏刈工業団地2期	4	1.7
4	愛鷹フォレストパーク	2	2.8
5	花坂工業団地	1	0.3
6	差田地区産業拠点推進区域	応相談	4.0
7	南沼上	応相談	3.67
8	池新田工業団地	1	2.0
9	御前崎漁港工業用地	8	16.5
10	小笠山(1期)	1	1.8
合計			77.47

1～12

<計画中の産業団地 (面積・区画・時期等は現時点の見込)> (単位:ha、区画)

No.	名称	面積	区画	時期	No.	名称	面積	区画	時期
1	大場	10	未定	R12	7	新エコポリス第3期	19.5	4	R9
2	内谷	5.0	1	R11	8	小笠山(2期)	4.0	3	R12
3	牛尾山地区	4.0	1	R7	9	東名磐田IC南	9.4	2	R9
3	牛尾地区第1工区	0.7	未定	R7	10	阿蔵山	8.3	5	R10
3	牛尾地区第2工区	0.3	1	R7	11	浜名湖西岸	0.4	6	-
3	牛尾山東地区	0.5	2	R7	12	内山	4.3	2	R10
4	東名相良牧之原IC北側	6.7	未定	R7	-	その他東部(4箇所)	25.1	-	-
5	半済	5.5	1～2	R11	-	その他西部(2箇所)	34.3	-	-
6	上西郷	20.0	4	R7		合計	158.0		

その他優遇制度などはHPを御覧ください



静岡県 企業立地ガイド

または



静岡県 企業立地ガイド

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/kigyoricchi/index.html>

※開発に際しては、関係機関との調整や法令等に基づく手続きが別途必要です。